

令和7年度 東北医科薬科大学 高大連携事業に係る公開授業の開講について

- ・講座名：「高校生のための医学・薬学」
- ・日時：令和7年8月16日（土）9:00～11:30
- ・場所：東北医科薬科大学 小松島キャンパス【中央棟2階 2A講義室、2B講義室】
- ・対象：高校生
- ・受講料：無料
- ・申込期間：令和7年8月14日（木）まで
- ・申込方法：【高校名】【学年】【住所】【氏名】を記入し、E-mailでお申し込みください

・受講を考えている皆さんへ

講義では、医学部・薬学部それぞれの担当教員が専門分野について皆さんに分かり易く解説いたします。人間とその生命にかかわる学問である医学・薬学に興味・関心のある方は、ぜひご参加ください！！

<1時間目> 9:00～10:10 担当者：薬学部 准教授 佐藤 勝彦 【2A講義室】

授業テーマ：「分析化学」

皆さんの普段の生活も分析化学の技術によって支えられています。本講義を通じて、化学の面白さやその実用性を感じてもらえたら嬉しいです。ぜひ積極的に学び、科学的な視点で物事を考える力を身につけてください！

<1時間目> 9:00～10:10 担当者：医学部 教授 中島 一郎 【2B講義室】

授業テーマ：「難病とは」

難病とはどういう病気のことを指すのか、難病にはどのような疾患が含まれるのか解説します。日本は先進国の中でも難病対策に非常に力を入れており、病態研究、創薬研究、患者さんの医療費負担などに予算が割り当てられています。まだまだ難病で苦しむ患者さんが多く、その数は増え続けています。更なる研究の促進や患者さんへの支援が必要な状況にあることを知っていただきたいと思います。

<2時間目> 10:20～11:30 担当者：薬学部 教授 渡部 輝明 【2A講義室】

授業テーマ：「感染症の感染拡大の数理」

データサイエンスや機械学習などの情報科学や数理科学を基礎とした技術や学術体系が大きく私たちの社会に浸透してきています。この授業では数理科学を用いて感染症の感染拡大のメカニズムを紐解いていきます。数理を軸とした科学的なものの考え方を学ぶことの楽しさを体験してもらいたいです。

<2時間目> 10:20～11:30 担当者：医学部 教授 高橋 秀肇 【2B講義室】

授業テーマ：「高校生のための眼科学」

人は情報の80%を視覚から獲得していると言われており、視覚の障害は受けた本人のみでなく社会全体にも影響を及ぼすため、眼疾患を理解することは重要であり、主要な疾患について解説します。

<問い合わせ・申込み先>

担当部署：東北医科薬科大学 学務部教務課

E-mail：k-kyoumu@tohoku-mpu.ac.jp